2022年度学部案内

Shape your world

Ritsumeikan
Asia Pacific University

APU

RITSUMEIKAN ASIA PACIFIC UNIVERSITY

立命館アジア太平洋大学

日本（大分県別府市）

2022

2 SHAPE YOUR WORLD
3 数字でみるAPU
5 APUの教育
7 国際経営学部（APM）
9 アジア太平洋学部（APS）
11 講義・科目一覧
13 交換留学
15 課外活動
17 学生生活
21 キャリア教育
23 卒業生の声
25 入学試験ガイド

全てのデータや統計情報は2019年度のものです。
新型コロナウイルス感染症に対する大学の対応については、
大学公式サイト（https://www.apu.ac.jp/home/notice/content3/）
を参照してください。

SHAPE YOUR WORLD

FREEDOM, PEACE, HUMANITY.
INTERNATIONAL MUTUAL UNDERSTANDING.
THE FUTURE SHAPE OF THE ASIA PACIFIC REGION.

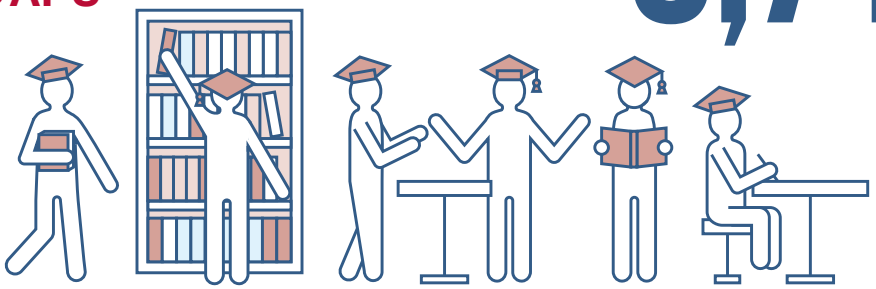
立命館アジア太平洋大学（APU）は「自由・平和・ヒューマニティ」
「国際相互理解」「アジア太平洋の未来創造」を基本理念として
2000年に開学し、真のグローバルリーダーの育成を目的として
これまでに無い全く新しい多文化学習環境を築いてきました。
開学以来、これまでに世界150を超える国・地域から学生が集い、
国や文化、宗教、政治、価値観等の違いを乗り越え、
共に暮らし、世界が直面する課題の解決のために学んでいます。

APUの学びの出発点は「世界」。自分を磨き、
世界への変化を作り出す一歩を踏み出しましょう。

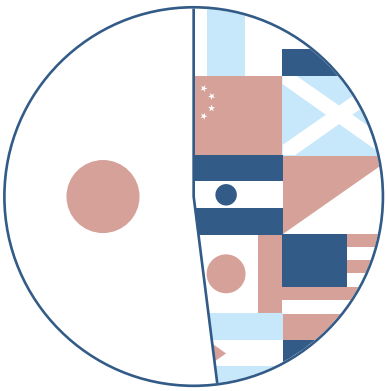
APU BY THE NUMBERS

数字でみるAPU

5,745
学生数



18,857
卒業生総数



47%
学生に占める留学生の割合

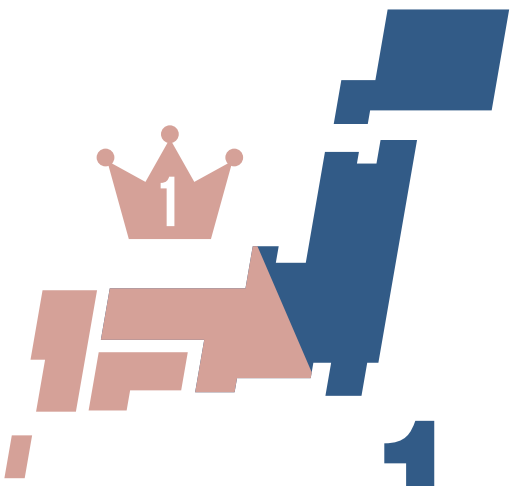
48%
国際教員

98%
日英２言語での
授業比率

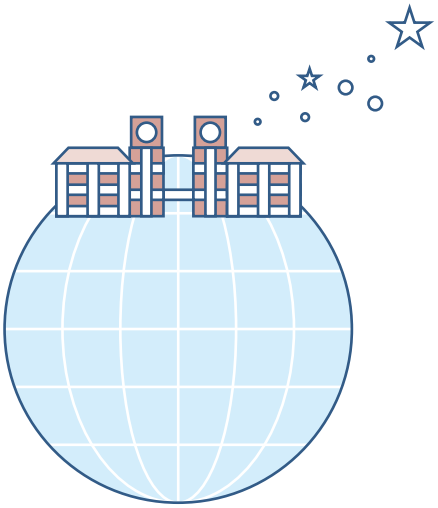
90
学生の出身国・地域数

22
教員の出身国・地域数

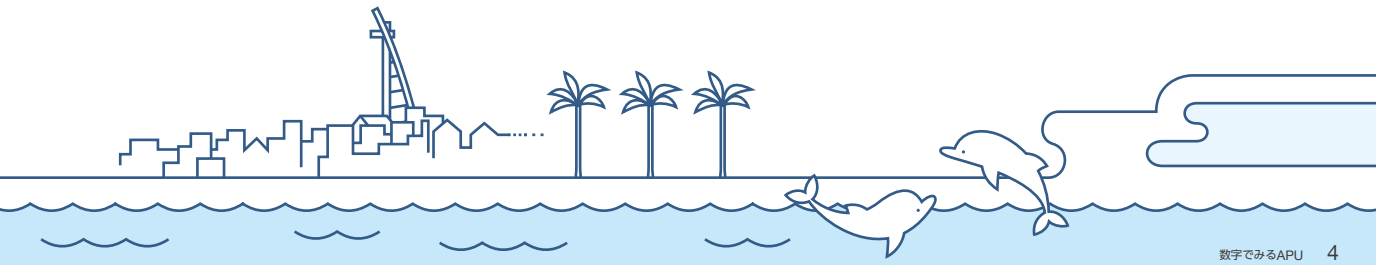
159
校友の出身国・地域数



THE大学ランキング日本版2020
西日本私学総合1位



文部科学省より、
スーパーグローバル大学(SGU)に採択



EDUCATION THAT INSPIRES YOU

世界的にもユニークな教育環境

Drusila Bento Gomes
（アンゴラ）
APS４回生

自己発見と成長という大きな目標を抱いて、私は日本にやってきました。幼い頃からいつか、私の世界に対する理解を制限している物理的・精神的な壁を越えたいと思っていました。APUは、これまで知らなかった文化や人々、慣習等を発見する場を与えてくれます。そしてその多様性こそが、APUと日本を他には類のないユニークな環境にしています。APUでは、学業面や人間的にも自分自身の成長を感じることができます。APUで培った多くの友情や人脈のおかげで、私の日本での生活はさらに充実したものになりました。この素晴らしい人間関係は、APUを卒業した後もずっと続いていくと思います。

学部教育

学部	学修分野
国際経営学部（APM） 学士（経営学）	・イノベーション・経済学 ・マーケティング ・経営戦略と組織 ・会計・ファイナンス
アジア太平洋学部（APS） 学士（アジア太平洋学）	・環境・開発 ・観光学 ・国際関係 ・文化・社会・メディア

卒業には4年間で124単位以上を修得することが必要です。
また、将来への明確な目標を持つ学生のために、3年または3年半で学士号が取得できる早期卒業制度を用意しています。

グローバル社会で活躍する人物になるために

学びの場は世界へ

APUでの学びは、**教室での授業や専門書等から得る知識に留まりません。**APUでは、これまで歩んできた人生も価値観も異なる学生と教員とが、対話型の授業を通じて世界が直面する複雑な課題について議論を交わし、そこで得た知識を社会で実践することを重視しています。また、フィールド・スタディや交換留学、国際会議、学術大会、地域交流やインターンシップへの参加等の実践型プログラムに積極的に参加することで、得た知識の専門性を高めます。

バイリンガルからマルチリンガルへ

世界での活躍を展望する学生にとって、母語や日本語に加えて英語を習得することは必要不可欠です。そのため、APUでは**日本語で専門分野を学ぶとともに英語の習得**を目指します。さらに、英語または日本語に加えてもう一言語の習得をめざす学生を対象として、アジア太平洋言語科目（中国語、韓国語、マレー語・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語）を開講しています。母国でも日本でも第三国でも役に立つ新たな言語を、APUの授業で身につけてください。

教育に飽くなき情熱を持つ教授陣

数十年に渡り研究者の道を歩んできた教員や国際企業・団体での社会経験を有する教員など、国際社会での豊富な経験を持つ世界22カ国・地域出身の教員が在籍しています。**あなたの周りで起こっている身近な社会課題について学び**、理論と実践の双方を重視した授業を展開しています。

COLLEGE of INTERNATIONAL MANAGEMENT [APM]

国際経営学部（APM）
学士（経営学）

APMでは、世界に通用する新世代のビジネスリーダーとなるために
グローバルな視野を広げ、企業倫理や問題解決能力を身に付けます。
APMの学生は、経営を担う上での基礎となる知識の習得を行い、
自分の興味に基づき専門分野を決めていきます。

APMは世界のトップビジネススクールの国際認証である
AACSB（Association to Advance Collegiate Schools of Business）
を取得しているため、世界中の認証大学への交換留学など、
国際基準の教育を受けることができます。

学修分野

会計・ファイナンス
企業の状態はお金の流れや増減によって判断されます。これを会計といい、企業活動に必要となる資金の調達方法や運用方法の分野をファイナンスといいます。**会計・ファイナンスの国際通用性のある深い知識**を学び、専門性を養っていきます。

マーケティング
マーケティングコースでは**グローバル市場においてモノやサービスを生み出す手法**を学びます。何を、どのくらい、いくらで、どのように提供すべきか。その理論や手法を学び、世界で活躍できる視野の広い企業人をめざします。

経営戦略と組織
組織が発展し続けるためには、**社会的ニーズに応じた目標の設定と目標達成のために一定の行動原理や方法に従って活動することが必要**です。国際企業や家業の成功を目指す方に最適な学修分野です。

イノベーション・経済学
イノベーションと効率的な生産管理は企業発展の原動力です。**企業に変革をもたらす要因**や多様な生産管理の手法、また**経済基盤や企業が発展することでもたらされる社会の経済発展**についても学びます。

Lailani Laynesa Alcantara 教授（国際経営学部長、フィリピン）

学位：博士（経営）、筑波大学

APMのカリキュラムは国際認証AACSBを取得しており、グローバルな舞台で活躍する学生の育成を目的としてデザインされています。APMの学生はさまざまな分野でプロフェッショナルとなるために必要な知識と技術を獲得するとともに、リーダーシップや社会的責任を担っていくための価値観を育みます。

APMでは、魅力的で革新的な授業が展開されています。また、真にプロフェッショナルな学術背景を持つ多様な教授陣や、ビジネスや社会のあり方にポジティブなインパクトを生み出そうと意欲を燃やす学生同士のネットワークがあなたを待っています。創造的かつグローバルな視点でビジョンを描く仲間たちとの対話を通し、学問およびビジネスにおいて大きく成長していくことでしょう。

COLLEGE of ASIA PACIFIC STUDIES [APS]

アジア太平洋学部（APS）
学士（アジア太平洋学）

アジア太平洋地域の多様な政治、経済、社会、文化等を幅広く理解し、言語や情報技術、
調査等の様々な手段を活用して複数の異なる分野を幅広く学ぶことで、
世界が直面する複雑な課題を解決する力を養います。
卒業後は政府、国際機関、旅行業、メディアや多国籍企業等での活躍が期待されます。

アジア太平洋学部の４つの学修分野のひとつである「観光学」は、国連世界観光機関（UNWTO）の観光教育認証制度「TedQual（Tourism Education Quality）」認証を取得しています。
TedQualは質の高い観光学教育、研究およびトレーニングプログラムがある機関に与えられ、
APUは日本で２番目にこの認証を取得しました。

学修分野

環境・開発
アジア太平洋地域の将来を考えるには、環境資源への理解が不可欠です。経済優先の開発が様々な環境問題を引き起こしている今、持続可能な開発は時代の急務となっています。**経済発展と環境保全の調和**という観点から、**持続可能な開発**の方向性について考えます。

観光学
アジア太平洋地域の発展にとって重要なテーマである観光を通じた文化交流や地域・産業振興について、文化、社会、地域といった視点から学びます。さらに、観光ビジネスやサービス産業、福祉・医療の世界でも重視されている**ホスピタリティ（おもてなし）について、理論と実践の両面から学びます。**

国際関係
紛争解決・平和構築について考察を深め、**複雑化する国際社会の問題解決に取り組む力**を養います。国際法、政治学、経済学などを幅広く理解することで、国際関係、紛争解決、平和構築などの分野で必要な批判的思考、政策志向型のアプローチを学びます。

文化・社会・メディア
アジア太平洋地域の文化・社会・メディアについての学びを通じて、この地域が抱える諸問題への理解を深めると共に、**世界全体を幅広く捉える視点と社会を複眼的に捉える目**を養います。

佐藤 洋一郎 教授（アジア太平洋学部長、日本）
学位：博士（政治学）、ハワイ大学

アジア太平洋学部（APS）は、世界が直面する様々な課題に対する斬新な解決策をみつけるために、ここでしか得られない知識や批判的思考力の修得を目指すラーニングコミュニティです。そこでは、教員と学生が率直に意見を交わし、互いの知識やスキル・人生経験を共有することを通じて、型にはまった考え方を超越していくことが求められます。こうしたアプローチがアジア太平洋地域の諸課題解決に必要な専門分野の知識と実用スキル習得の橋渡しとなります。また、そのカリキュラムは、複数の学問分野を横断的に学べるように組み立てられています。
APUの多文化環境で学ぶ学生は、鋭い洞察力と分析スキル、そして多様な価値観への高い共感力を培い、卒業時には自らを成功へと導くライフスキルと一生涯にわたる仲間を世界中に得ることができるでしょう。

SUBJECT LIST

講義・科目一覧

APUでは、以下の科目が開講されています。
ただし、年度によって一部開講されない科目があります。

■ 共通教育科目

APMブリッジプログラム
APSブリッジプログラム
GIS入門
アジア太平洋の経済
アジア太平洋の言語
アジア太平洋の宗教
アジア太平洋の地理
アジア太平洋の文化と社会
アジア太平洋の歴史
異文化間コミュニケーション入門
異文化フィールドワークI・II
インターネット技術統合
インターネット入門
インターンシップ
ウェルネス
海外学習デザイン
開発学入門
華道
環境科学
環境学入門
観光学入門
キャリア・デザインI-IV
経済学入門
国際関係論入門
コンピューターリテラシー
茶道
心理学
スタディスキル・アカデミックライティング
政治学入門
生命倫理
多文化協働ワークショップ
多文化比較論
データベースシステム
データマイニング
統計学
特殊講義（ICT）
特殊講義（共通教養科目）
特殊講義（日本学）
日本国憲法
日本の経済
日本の地理
日本の伝統芸能
日本の文化と社会
日本の歴史
ネゴシエーションスキル
ピアリーダートレーニングI・IIA・IIB
ピアリーダートレーニング入門
プログラミング
文化・社会学入門
平和・ヒューマニティ・民主主義
法学
ボランティア研究
メディア制作ラボ
メディア入門
ロジカルシンキングとフレームワーク

■ 言語教育科目

日本語
キャリア日本語
講義の日本語
日本語（初級・中級・中上級・上級）
日本語・日本社会
日本語・日本文化
日本語ビジネスコミュニケーションA・B
日本語プロジェクトA・B・C・D・E・F

英語
英語（初級・準中級・中級・準上級・上級）
英語多読
英語ディスカッションとディベート
英語ビジネス・プレゼンテーション
英語ビジネス・ライティング
英語プロジェクト1・2
ジャーナリズムのための英語
ビジネス英語1・2
メディアのなかの英語

AP言語
韓国語I - IV
スペイン語I-IV
タイ語I-IV
中国語I-IV
ベトナム語I-IV
マレー語・インドネシア語I-IV

特定講義
TESOL
アジア太平洋言語入門
英語検定試験対策講座I-III
海外集中言語研修
国連公用語概論I-フランス語
国連公用語概論II-ロシア語
国連公用語概論III-アラビア語
特殊講義（言語教育科目）
日本語教育のための日本語学
日本語教授法

■ APM専門科目

必修科目
会計学I
基礎数学
金融論
グローバルマネジメント（Capstone）
経営学入門
上級数学
人材と組織行動のマネジメント
生産管理論
ビジネスエシックス
ビジネス法務戦略
マーケティング入門

経営戦略と組織（SMO）
アントレプレナーシップ
経営戦略と組織　特殊講義
経営戦略論
国際取引
国際物流論
サービスマネジメント
サプライ・チェーン・マネジメント
人材マネジメント（上級）
組織行動論（上級）
ファミリービジネス
ブランドマネジメント

会計・ファイナンス（AF）
会計　特殊講義
会計学II
監査
管理会計論
金融市場と金融制度
原価会計
コーポレート・ファイナンス
国際会計
国際金融論
財務会計論I・II
上級会計
投資・証券分析
投資戦略
ファイナンス 特殊講義

イノベーション・経済学（IE）
マクロ経済学
ミクロ経済学
アントレプレナーシップ
製品開発論
技術経営
オペレーションズ・リサーチ
イノベーション 特殊講義
アジア経済論
国際経済学
国際政治経済学
開発経済学
経済学　特殊講義

マーケティング（M）
Eコマース
国際物流論
国際マーケティング論
サービスマネジメント
サプライ・チェーン・マネジメント
消費者行動論
製品開発論
販売・プロモーションマネジメント
ブランドマネジメント
マーケティング 特殊講義
マーケティング・リサーチ

APM共通
APM フィールド・スタディ
経営情報システム
ソーシャルアントレプレナーシップ
特殊講義（専門教育科目）
ビジネスインターンシップ
ビジネスケース分析・コミュニケーション
ビジネスデータ分析
プロジェクト研究

演習
専門演習I・II
卒業研究
卒業論文

APS SUBJECTS

コア科目
APS入門
地域研究入門

環境・開発（ED）
GISとリモートセンシング
NPO/NGO研究
エコ・ツーリズム論
開発経済学
開発社会学・人類学
開発政策
開発政治論
開発のプロジェクト・マネジメント
環境・開発 特殊講義
環境・開発 フィールド・スタディ
環境経済学
環境コミュニケーション
環境政策
環境と社会
環境モデリング
基礎演習（環境・開発）
国際機構論
国際協力論
国際経済学
コミュニティ・ベース・ツーリズム
コミュニティー開発論
産業生態学
資源マネジメント
生物多様性
地球環境問題
都市環境と開発
紛争と開発

文化・社会・メディア（CSM）
NPO/NGO研究
アイデンティティと政治
エスニシティと国民国家
カルチュラルスタディーズ
基礎演習（文化・社会・メディア）
教育と社会
グローバリゼーションと規範
グローバル・ヒストリー
グローバル化と地域主義
グローバルメディアと紛争
言語と社会
国際社会学
ジェンダー研究
社会階層論
社会心理学
社会理論
宗教と信仰
人文学と近代
組織社会学
多文化社会論
日本の対外関係史
ニューメディアと社会
文化・社会・メディア 特殊講義
文化・社会・メディア フィールド・スタディ
文化人類学
メディアと政治
メディアと文化
メディアと法
メディアと歴史

観光学（HT）
MICE産業論
遺産観光論
イベントマネジメント
エコ・ツーリズム論
オペレーションズ・リサーチ
開発のプロジェクト・マネジメント
観光・ホスピタリティと法
観光開発と計画
観光学 特殊講義
観光学 フィールド・スタディ
観光経済学
観光社会学
観光地マーケティングとマネジメント
観光とソーシャルメディア
観光文化論と観光史
基礎演習（観光学）
健康とウェルネスツーリズム
コミュニティ・ベース・ツーリズム
人材マネジメント（上級）
組織行動論（上級）
農業遺産とツーリズム
文化人類学
ホスピタリティ・マーケティング
ホスピタリティ・マネジメント
リゾート開発
旅行産業論

国際関係（IRP）
アイデンティティと政治
アジア太平洋地域システム論
アジア太平洋における国際関係
アジア太平洋の比較政治経済
エスニシティと国民国家
開発政策
開発政治論
基礎演習（国際関係）
グローバリゼーションと規範
グローバル化と地域主義
グローバルメディアと紛争
国際関係 特殊講義
国際関係 フィールド・スタディ
国際関係理論
国際機構論
国際協力論
国際政治経済学
国際政治史
国際紛争解決
国際法
国際問題と政策
人権論
政治理論
戦略分析と意思決定
日本の外交政策
日本の対外関係史
紛争と開発
平和学
暴力とテロリズム
メディアと政治
冷戦後の紛争と地政学

APS共通
APSフィールド・スタディ
地域研究
特殊講義（専門教育科目）
プロジェクト研究

演習
専門演習Ⅰ・Ⅱ
卒業研究Ⅰ・Ⅱ
調査研究入門

異なる学修分野において、同一科目が開講されている場合があります。

履修の流れ

大学1回生では、主に英語（言語）、各学部の入門科目、多文化協働ワークショップ（MCW）を履修します。MCWでは、国際学生と国内学生がディスカッションをしたり、1対1の対話をしたりしながら学ぶ機会が多く用意されています。これらの授業は**大学生活にいち早く適応する**ために、そして卒業後にグローバル社会で活躍していくための基礎準備として位置づけられています。その後、専門科目や専門演習（ゼミナール）を受講し、より深い専門知識を身につけていきます。卒業研究の他、インターンシップやフィールドスタディ、交換留学、その他オンキャンパス・オフキャンパス問わず様々なプログラムへの参加も可能です。

（例）秋入学生、第1セメスターの1週間のスケジュール*

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
• 英語科目A • 英語科目B • 学部入門科目	• 英語科目A • 学部入門科目 • 共通教養科目	• スタディスキル・アカデミックライティング • 多文化協働ワークショップ	• 英語科目A • 英語科目B	• 英語科目A • 学部入門科目

*スケジュールはオリエンテーション時の英語プレイスメントテストの結果や入学時期によって異なる場合があります。
またアカデミックスケジュールも変更される場合があります。

BROADEN YOUR HORIZONS

視野を広げる

岡川 春乃（日本）
APS４回生

Université Internationale de Rabat（モロッコ王国）
2019年9月～2020年5月 交換留学

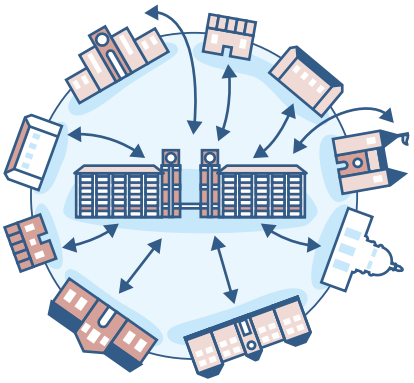
留学先では、モロッコをはじめ中東・北アフリカ地域の勉強をしたり、現地の日本語学習者との交流を企画・運営したりするなど、様々なことに取り組みました。食事や言語、気候の違いなど、留学中は大変なことばかりでした。それでも、目標を掲げながら1日1日を紡ぐように生きたことで、今ある環境を最大限活用し、毎日を有意義に楽しく過ごせるようになりました。APUには、きっとあなたが一番輝くことができる留学先があるはずです。あなたをより成長させるひとつの手段として、留学に挑戦してみませんか？

世界で学ぶという選択肢

APUが学生交換協定を締結している、43カ国・地域150の国内外の大学へ、学習目的に合わせて1年間または半年間の留学ができます。また、授業料減免は留学中にも継続されるため安心です。

４年間で２つの学位を取得

APUでの2年間の学びに加えて、APSではSalzburg University of Applied Sciences（オーストリア）もしくはSt. Edward's University（アメリカ）へ、APMではNEOMA Business School（フランス）へ2年間留学することで、**両方の大学の学位を取得**し、卒業することも可能です。



150校 交換留学協定校数
43カ国・地域

交換留学協定校一覧

Africa

Egypt
The American University in Cairo

Kenya
United States International University-Africa

Morocco
Universite Internationale de Rabat

Asia

Azerbaijan
ADA University

Brunei
Universiti Brunei Darussalam

China
Beijing Normal University-Hong Kong Baptist University
Institute for Tourism Studies, Macao
University of Macau, Macao SAR, The People's Republic of China
XI'an Jiaotong-Liverpool University

China (Hong Kong)
City University of Hong Kong
Hong Kong Shue Yan University
Lingnan University
School of Business of Hong Kong Baptist University
The Chinese University of Hong Kong
The Hong Kong Polytechnic University
The Hong Kong University of Science and Technology
The University of Hong Kong

Indonesia
BINUS University
Gadjah Mada University
President University
Universitas Katolik Parahyangan

Korea
Dongseo University
Ewha Womans University
Hanyang University
Kookmin University
Korea University
Kyung Hee University
Pusan National University
Sogang University
Sookmyung Women's University
University of Ulsan
Yonsei University

Kyrgyzstan
American University of Central Asia

Malaysia
Taylor's University
The University of Malaya
Universiti Sains Malaysia

Singapore
Singapore Management University

Taiwan
Feng Chia University
National Chengchi University
National Taiwan Normal University
Tamkang University
Tunghai University
Yuan Ze University

Thailand
Mahidol University International College
Thammasat University

The Philippines
Ateneo de Manila University
De La Salle University
University of the Philippines

Japan
Akita International University
Ritsumeikan University

Europe

Austria
Management Center Innsbruck
Salzburg University of Applied Sciences
University of Applied Sciences bfi Vienna
University of Applied Sciences Upper Austria

Belgium
University of Liege
Vesalius College

Croatia
Zagreb School of Economics and Management

Denmark
AARHUS BSS
The Copenhagen Business School

Finland
Laurea University of Applied Sciences
Tampere University of Applied Sciences(TAMK)
University of Helsinki

France
Ecole Superieure des Sciences Commerciales d' Angers - School of Management
EM Normandie
EM Strasbourg Business School, University of Strasbourg
ESC AMIENS
Excelia Group
Groupe KEDGE Business School
IESEG School of Management
Institut Superieur du Commerce Paris
Neoma Business School
Rennes School of Business

Germany
European University Viadrina Frankfurt (Oder)
Heinrich Heine University
Karlshochschule International University
Otto-von-Guericke-University Magdeburg
SRH University Heidelberg
University of Hohenheim
Zeppelin University

Greece
The American College of Greece

Hungary
Budapest Business School University of Applied Sciences

Iceland
University of Iceland

Italy
Ca' Foscari University of Venice
Universita Cattolica del Sacro Cuore
Universita Commerciale Luigi Bocconi

Lithuania
Vilnius University

Norway
BI Norwegian School of Management
Norwegian University for Science and Technology
University of Agder
University of Bergen

Poland
Kozminski University
Warsaw School of Economics

Portugal
ISEG – Lisbon School of Economics & Management, University of Lisbon
ISCTE – Lisbon University Institute

Romania
Romanian-American University

Slovak Republic
University of Economics in Bratislava

Spain
IE University
The Universitat Rovira i Virgili
University of Alicante

Sweden
Halmstad University
Linnaeus University
Lund University
Sodertorn University

Switzerland
Zurich University of Applied Sciences

The Netherlands
The Hague University of Applied Sciences
Tilburg University
Universiteit Leiden

UK
Northumbria University
Nottingham Trent University
Oxford Brookes University
The University of Hertfordshire
University of Kent
University of Leicester
Westminster Business School, University of Westminster

Latin America

Argentina
Universidad Argentina de la Empresa

Mexico
Instituto Tecnologico Y De Estudios Superiores de Monterrey
Universidad de Monterrey

Peru
Universidad del Pacifico
Universidad San Ignacio de Loyola S.A.

North America

Canada
HEC Montreal
Saint Mary's University
Simon Fraser University
The University of British Columbia
Universite du Quebec a Montreal
University of Lethbridge
University of Ottawa, Telfer School of Management
University of Waterloo
York University

USA
American University
Carroll College
College of Staten Island, City University of New York
Florida International University
Georgia Institute of Technology
Grand Valley State University
James Madison University
Minnesota State University Moorhead
Nazareth College of Rochester
Old Dominion University
San Diego State University
Southern Illinois University Edwardsville
St. Edward's University
The University of New Mexico
The University of Oklahoma
University at Buffalo, The State University of New York
University of Huston Downtown
University of North Florida
University of the Incarnate Word
University of Wyoming

Oceania

Australia
Charles Sturt University
James Cook University
La Trobe University
Victoria University

A CAMPUS LIKE NO OTHER

ここでしか経験できない日々

言語や文化、価値観等が異なる世界約90の国・地域から集まった学生が共に学び、生活するAPUのキャンパスでは、見るもの、聞くもの全てが**これまでの日常とは全く異なる新たな経験**となります。学生たちはこのユニークな環境で様々な課外活動に取り組むことで協調性や主体性を身につけるとともに貴重な友情を築いています。

各国・地域の伝統芸術や生活文化を互いにより理解するために、さまざまな国・地域の学生が一体となってつくりあげる「マルチカルチュラル・ウィーク」というイベントがあります。イベントをつくりあげる過程で母国への誇りや他国への尊厳の念を育み、相互理解力・課題遂行力・自主性・協働性といった**グローバル人材に求められる力**を自然と身につけていきます。

Janani Sampath（インド）
APS4回生

3年間グローバルビジネスリーダー（GBL）で活動し、現在はその代表を務めています。GBLはビジネス志向、リーダーシップ、チームワークなど、ビジネスに必要なスキルを学生たちが習得、実践できる機会を提供しています。一般の会社と同様の運営をしており、役員会や管理体制といった組織を確立しています。
APUにはたくさんの課外活動団体があります。興味のあるサークルなどのガイダンスにまずは参加し、自分に合うものを見つけてください。自分のコンフォートゾーンを飛び出して、新しい世界に飛び込んでください！

クラブ・サークル一覧

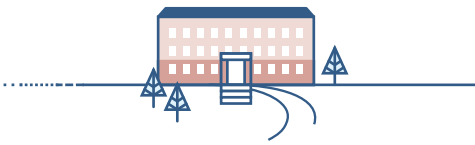
APUサッカー部
APU模擬国連
APU空手道部
APU茶道部
学術親睦ボランティア PRENGO
Gospel★Soul
Kポップダンス K-Muse
グローバルビジネスリーダー
サブカルチャー研究会
ハビタットAPU
よさこい踊り よっしゃ虎威
ラグビー部
男子ラクロス部
和太鼓“楽”
など100団体以上

マルチカルチュラル・ウィーク一覧

アフリカウィーク
インドウィーク
インドネシアウィーク
オセアニアウィーク
韓国ウィーク
京都ウィーク
タイウィーク
台湾ウィーク
中国ウィーク
ファッションウィーク
ベトナムウィーク
マレーシアウィーク
モンゴルウィーク
Love Pride

YOUR HOME
AWAY FROM HOME

充実の学生生活をサポート



APUのキャンパスが立地する
海抜約330メートルの丘の上からは、
美しい別府湾や山々を一望することができます。

学内施設・設備

- 図書館、メディアセンター
- 食堂、カフェ、購買、和室、会議室、音楽・ダンススタジオ
- ミレニアムホール
- 屋外ステージ
- 体育館、フィットネスルーム
- 多目的グラウンド
- 屋外バスケットボールコート
- テニスコート
- ヘルスクリニック・カウンセリングルーム
- 移動販売
- ATM
- 郵便
- 屋内バスターミナル（コンビニ併設）　など

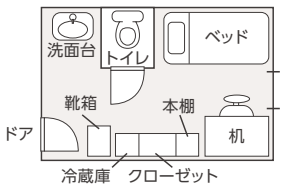
異文化理解が日常になる学生寮

学生寮APハウスは、世界中から集まった仲間たちと日常生活を通じて**世界の文化や言語を互いに学べる他には類のない学生寮**です。さらに各階に居住するRA（Resident Assistant）がAPハウスで生活していく上で必要な習慣やルールを教えてくれるため、日本での新生活を始めるのに最適な環境です。

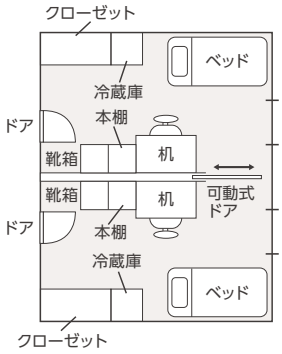
居室の間取り

個室とシェア、2つのタイプの居室があり、**全室に家具が備わっています。**シェアタイプでは原則として留学生と日本人学生がルームメイトとなるため、入寮初日から国際的な環境に身を置くことができます。また、居室内のドアを閉めることでプライバシーの確保も可能です。

個室タイプ



シェアタイプ



APハウスの統計情報

378 シェアルーム数	932 個室数	1,105 入居者数	52.9% 入居者における国際学生の割合
57 入居する学生の国籍数	44 共同キッチン数	49,000円 寮費（月額）	

上記データは2019年5月のものです。

APハウスの設備

- シャワーブース
- 共同浴場
- コンピュータールーム
- 学習室
- 購買
- 24時間警備
- ビリヤード等の娯楽設備
- バスケットボールコート
- 空調
- 全ての居室でWi-Fi利用可能

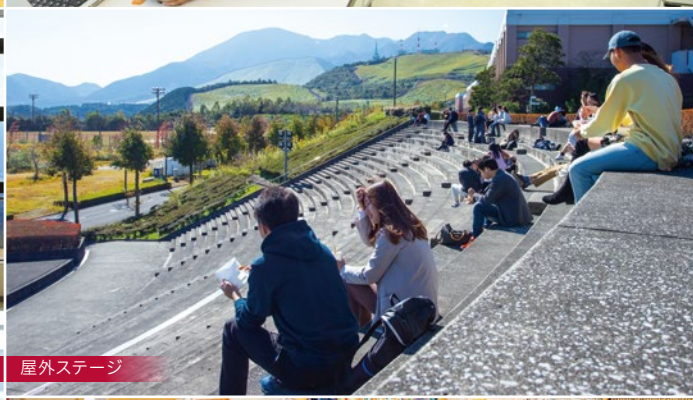
図書館

バスターミナルラウンジ

スポーツ施設

カフェテリア

スチューデントユニオン


屋外ステージ

生協

言語自主学習センター (SALC)

APハウス居室

APハウスキッチン

SETTLING IN

心から落ち着ける街

留学に適した国、日本

世界的にも**美しい景色や豊かな伝統・現代文化に恵まれ**た日本は、世界の人が最も訪れてみたい国の一つとして知られています。また、最先端の技術力を持ち、**世界で最も安全な国**としても知られており、安心して学修に集中できます。

国際観光文化都市、別府

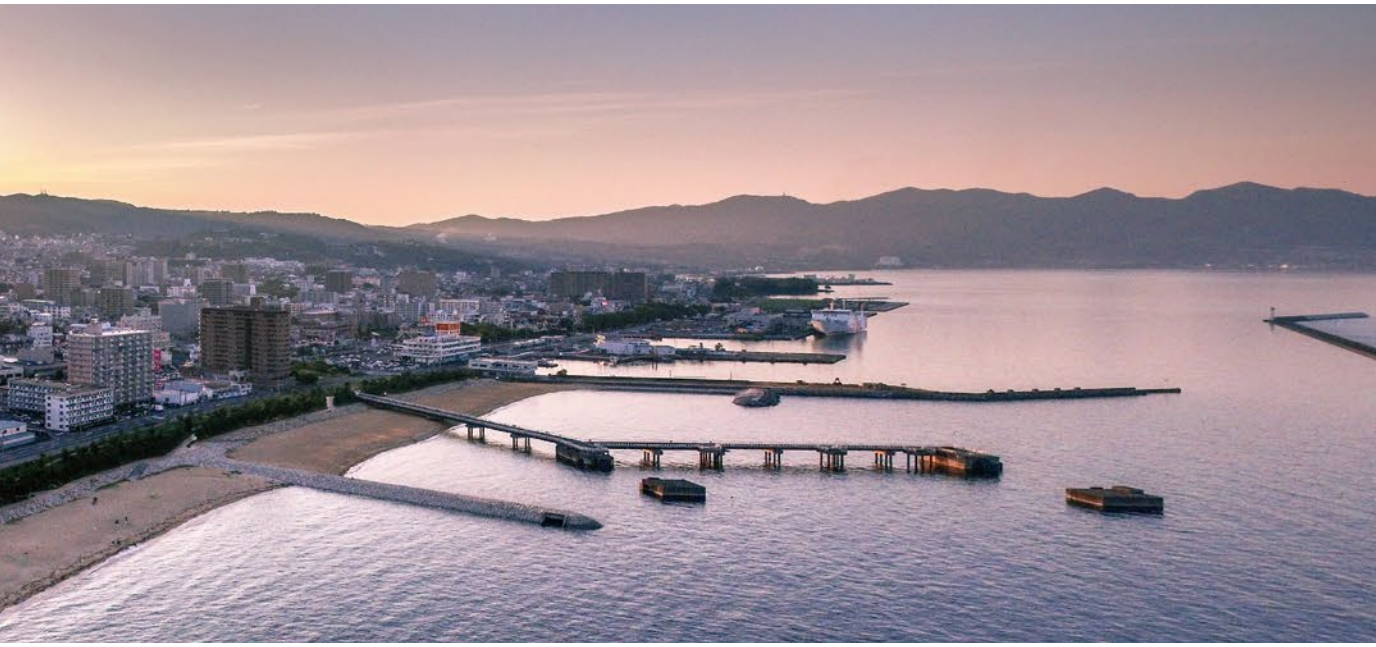
日本列島の南に位置する九州の海沿いの町「別府」にAPUはあります。別府市は、**日本の伝統文化が今も残る町並み**、そして**世界有数の温泉地**として知られ、国内外から多くの観光客が集う一大観光地となっています。また、別府は国内外のその他の都市と比較しても安全で、生活費を安く抑えることができるため、**留学には最適な環境**です。

街での暮らし

２回生になりAPハウスを退寮した後は、別府市内のマンション等に入居します。生活スタイルは様々で、友人とルームシェアをすることで家賃を安価に抑え、語学力を大きく向上させる学生もいます。また、市内にはショッピングモールやカフェ、カラオケ、ボウリング場や世界各国のレストランなどがあり便利です。清潔で安全な飲料水、新鮮な空気、木々や花が綺麗な公園、体育館やプールなどの運動施設に加え、病院等の医療施設も充実しており健康的な生活を送ることができます。また万が一、怪我や病気をした際も、APU学生は国民健康保険に加入していますので、一部の自己負担で医療を受けられます。

日常生活が学びの場

日本では「資格外活動許可証」を取得することで、授業期間中は週28時間（長期休暇中は週40時間）まで働くことができます。アルバイトでは収入を得られるだけでなく、日本企業の**サービスやおもてなしの精神を学ぶ**こともできます。ただし、学生である以上はアルバイトを優先しないように注意が必要です。なお、学内でのアルバイトの多くは日本語を必要としませんが、学外では会話ができる程度の日本語力が必要です。



数字で見る別府市

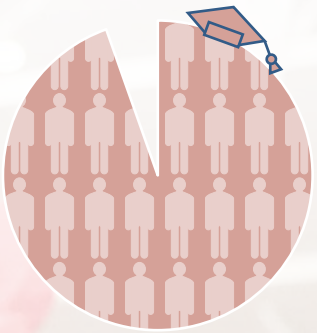
114,992 別府市人口	3,606 外国人人口	2,217 源泉数
1,374 METERS 別府で最も高い山：鶴見岳	№1 №2 日本第1位、世界第2位の温泉湧出量	

年間平均気温

1月 5℃ / 41℉	4月 14℃ / 57℉
7月 28℃ / 82℉	10月 20℃ / 68℉

CREATING A BRIGHTER TOMORROW

世界へと踏み出す時



96%
就職決定率
（卒業時点）

インターンシップ

産学官連携による重要な人材育成プログラムの1つであるAPUインターンシッププログラムでは、**企業や自治体などで実務に挑み**、仕事への理解を深めることで**キャリアビジョンを明確に**していきます。また、本学と企業・団体が協定を結んでいる協定型インターンシップでは、一定条件を満たせば単位として認定されます。

人生の岐路に立つ

高い言語運用能力や知識を身に付け、様々な経験を積んだあなたは、APU卒業時には世界中で通用するグローバル人材になっていることでしょう。APUでは、国内外から年間200社以上の企業・団体が来学し、会社説明会や面接など採用の一連をキャンパスで実施しているため、大学にいながらにして企業を知ることができます。また、就職をはじめ世界中の大学院へ進学をしたり、日本や海外で起業したりする学生も少なくありません。

卒業後の進路

主な内定先企業

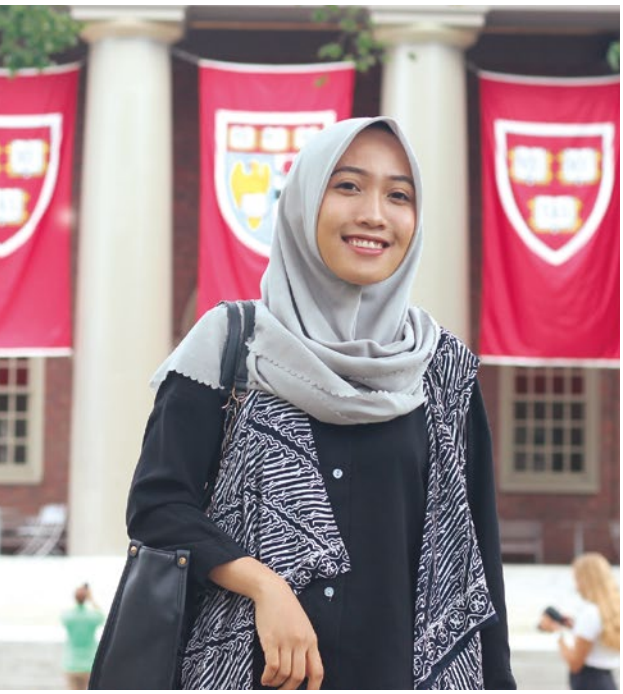
アクセンチュア株式会社
Apple Japan合同会社
アマゾンジャパン合同会社
株式会社SMBC信託銀行
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
株式会社 公文教育研究会
KPMG税理士法人
株式会社コーセー
シェラトン・ホテルズ&リゾーツ
住友三井オートサービス株式会社
ソフトバンク株式会社
大王製紙株式会社
デロイト トーマツ コンサルティング合同会社
株式会社バンダイナムコエンターテインメント
パナソニック株式会社
日立化成株式会社
ブルームバーグL.P.
ヒルトン東京
富士通株式会社
株式会社ホンダトレーディング
株式会社みずほフィナンシャルグループ
ヤンマー株式会社
ユニリーバ・ジャパン株式会社
株式会社りそな銀行
ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社

主な進学先大学院

ダブリン大学トリニティ・カレッジ（アイルランド）
オハイオ州立大学（アメリカ）
ハーバード大学大学院（アメリカ）
ワシントン大学（アメリカ）
オックスフォード大学大学院（イギリス）
ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス大学院（イギリス）
ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン大学院（イギリス）
メルボルン大学大学院（オーストラリア）
ライデン大学大学院（オランダ）
ブリティッシュコロンビア大学大学院（カナダ）
梨花女子大学大学院（韓国）
延世大学大学院（韓国）
シンガポールマネージメント大学（シンガポール）
南洋理工大学大学院（シンガポール）
ジュネーブ国際大学（スイス）
ルンド大学大学院（スウェーデン）
チュラロンコーン大学（タイ）
コペンハーゲン商科大学（デンマーク）
トリア大学大学院（ドイツ）
京都大学大学院（日本）
筑波大学大学院（日本）
東京大学大学院（日本）
ノルウェー経営大学大学院（ノルウェー）
エセック経済商科大学院大学（フランス）
香港中文大学大学院（香港）

ALUMNI JOURNEYS

卒業生の声



APU ハーバード大学 大学院・修士課程

Indah Shafira Zata Dini（インドネシア）
APS 2019年 卒業　居住地:アメリカ

私はAPUで、様々な学生団体やプロジェクト、マルチカルチュラルウィークに参加しましたが、自身の成長に最も影響を与えてくれたのは、APUの学長室が主催した、日本のビジネスパーソン対象の異文化理解・対応力についての研修にサポート役として参加したことです。これを含め様々なプログラムにおいて、学ぶ側と教える側の両方の立場を経験したことで、教育分野に関心を持つようになりました。大学院への進学を決めた際には、APUの教員や友人たちから力強いサポートを受け、最終的にハーバード教育学大学院に進学することができました。APUのユニークなキャンパスでは、異なる背景を持つ人々と交流しながら、コミュニケーション能力やマルチタスク能力、時間管理能力を身に付けることができます。ぜひ皆さんも、このAPUの環境を最大限に生かして、自分の強みを仲間と共有し、共に成長しながら目標に向かって取り組んでください。

APU 国連開発計画（UNDP）タイ

Pongpanott Deekong（タイ）
APS 2017年 卒業　居住地: タイ

2020年から、国連開発計画（UNDP）タイオフィスで、Social and Policy Innovation Specialistとして勤務しています。現在は、アジア太平洋地域諸国間の技術革新と知識交換の加速化を目的としたプログラムを主導しています。また、より多くの方に子どもの発達段階での遊びの重要性について意識を高めてほしい、という願いでLeewayという団体を2019年に自分自身で立ち上げました。APUでは、大学生活そしてレジデント・アシスタント（RA）という活動を通して、多文化環境の中でこそ得られる知識やスキルを身につけました。この活動を通して学んだことが、自分の今の仕事に大変役立っていると感じています。APUで過ごした時間があったからこそ今の自分があり、自分の人生で何がしたいのか、ということを自覚することができたと思います。よりよい世界をつくるために貢献したい、同じ人間同志、他者の感情を理解して分かち合える世の中をつくりたい、それが私の人生の目標です。

APU Doloon Boldog 合同会社

Oyun Samdan（モンゴル）
APM 2008年 卒業　居住地：モンゴル

APUに在学していた時、よく先生方から、APUのような国際大学で学べることはとても幸運なことだと言われました。しかし、当時はその意味をあまり理解していませんでした。家具やキッチン用品を取り扱う会社を自分で経営するようになった今、APUで学んだことのアドバンテージを実感しています。私はAPUで、世界各国から集まった仲間たちと出会い、世界中にネットワークができました。これは、特にこの時代において、どんなキャリアを選択するにしても大きな強みになると思います。日本の企業や団体とビジネスをする上で、APUで学んだ日本語はもちろん、他者を尊重し、オープンマインドで接するというAPUで身についた習慣が役立っています。人生とは挑戦の連続で、何の障害もない人生はきっとつまらないものでしょう。皆さんがどんな道に進むとしても、自分の仕事に情熱を持ち、目標に向かってベストを尽くしてください。

APU Bloomberg L.P.

Radoslav Tsvetanov Tsvetkov（ブルガリア）
APM 2020年 卒業　居住地：日本

APU在学当時、私はキャンパスで唯一のブルガリア出身の学生でしたが、APUのオープンでフレンドリーな環境のおかげで、ホームシックになることは一度もありませんでした。APハウスにはいつも誰か仲間がいて、一緒に料理や勉強をしたり映画を観たりしました。現在は、マーケットデータアナリストとして、ブルームバーグで働いています。海外にいる同僚やチームメンバーと連携して効率的に業務を進める上で、APUで培った多文化適応能力や対人能力がとても役立っています。また、外資系企業に勤めていますが、マルチリンガルとして、APUで習得した日本語を日々使って日本国内のクライアントにカスタマーサービスを提供しています。大学在学中は、将来自分は何をしたいのか、どんな人になりたいのか、迷うこともあると思います。でも自分の枠から抜け出す勇気さえあれば、APUではインスパイアされる経験がたくさんできるので、きっと答えを見つけられるはずです。

FEES AND SCHOLARSHIPS

費用・奨学金

入学1年目に必要な費用 *1

	1回生新入学	2回生編入学・転入学	3回生編入学・転入学
標準修業年限	4年	3年	2年
入学金	200,000 円 (1,890 USドル)	200,000 円 (1,890 USドル)	200,000 円 (1,890 USドル)
授業料	1,300,000 円 *2 (12,287 USドル)	1,500,000 円 (14,177 USドル)	1,500,000 円 (14,177 USドル)
住宅補償料・保険料	17,010 円 (161 USドル)	13,010 円 (123 USドル)	8,980 円 (85 USドル)
APハウスの入寮にかかる前納金	228,000 円 (4月入学) / 203,500 円 (9月入学) (2,155 USドル (4月入学) / 1,924 USドル (9月入学))		
APハウスの寮費 (月額)	49,000 円 (463 USドル)	49,000 円 (463 USドル)	49,000 円 (463 USドル)

*1 金額は変更になることがあります。
上表に記載のUSドル表示はあくまでも参考です (1ドル106円計算) 。
*2 2回生～4回生までの年間授業料は1,500,000円です。

入学金

授業料減免の適用有無にかかわらず、**すべての入学者が支払う**必要のある費用です。合否発表日から約4週間内に指定の締切日までに入学金の納入が必要です。一旦納入された**入学金は理由のいかんにかかわらず返還いたしません**ので、ご注意ください。

授業料

第1セメスターの授業料(APU授業料減免の採用者は予め減額された金額)を入学手続時に納入することが必要です。年間授業料の残額は入学後に請求されます。

住宅補償料・保険料

本学で学ぶ国際学生の日常生活における賠償責任事故に備え、国際学生全員が加入する保険の費用です。

APハウスの入寮にかかる前納金

国際学生の新入生全員が入寮する学生寮APハウスの前納金として全員が支払う必要のある費用です。内訳は入居費(32,000円)、敷金(98,000円)、2ヶ月分(4月入学)または1.5ヶ月分(9月入学)の家賃(月額49,000円)です。

生活費

上表に記載の寮費を含めて、日本での生活には年間約100万円 (約9,400 USドル) が必要です。これを入学のための**経費支弁の目安**としていますが、実際の生活費は、個々によって異なる場合があります。

奨学金

APUは優秀な学生に対して**4年間 (標準修業年限) の修学に適用される独自の授業料減免制度** (年間授業料額の30% 、50% 、65% 、80% 、100%を減免) を設けています。授業料減免の採用者は入学までに留学ビザの取得が必要です。その他、入学後に優秀な成績を修めた学生や在学中に自主活動で成果を上げた学生を対象とした奨学金制度もあります。

APPLY TO APU

出願方法

出願期間

2022年4月入学：
2021年6月1日（火）～2021年10月13日(水)

2022年9月入学：
2021年9月1日(水）～2022年3月23日(水)

日本、中国、インド、インドネシア、韓国、タイ、ベトナムに居住する志願者には、上記日程以外の試験日程を設定しています。詳しくはアドミッションズサイトまたは入学試験要項を確認してください。

編転入・転入学を希望する場合、出願期間・提出書類等が異なりますので、アドミッションズサイトで確認してください。
https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/transfer_students/

出願資格

学歴：
1回生新入学：通常の課程による12年の学校教育を修了した者または修了見込みの者
編入学・転入学：通常の課程による13年もしくは14年の学校教育を修了した者または修了見込みの者

言語能力の最低基準：

試験	1回生新入学	編入学・転入学
IELTS	6.0*1	6.5*2
TOEFL iBT® Test*3	75	85
TOEIC® L&R Test*3	750	800
Cambridge English Language Assessment	169	176
PTE Academic	50	58
英検	準1級	1級

*1かつ各項目が5.5以上であること。
*2かつ各項目が6.0以上であること。
*3 TOEIC、TOEFL、TOEFL iBT and TOEFL ITPはエデュケーショナル・テスティング・サービス（ETS）の登録商標です。この印刷物はETSの検討を受けまたその承認を得たものではありません。

試験	1回生新入学	編入学・転入学
JLPT N1	100	110
JLPT N2	120	140
EJU（日本語）	聴解・聴読解、読解250点 記述30点	聴解・聴読解、読解280点 記述35点

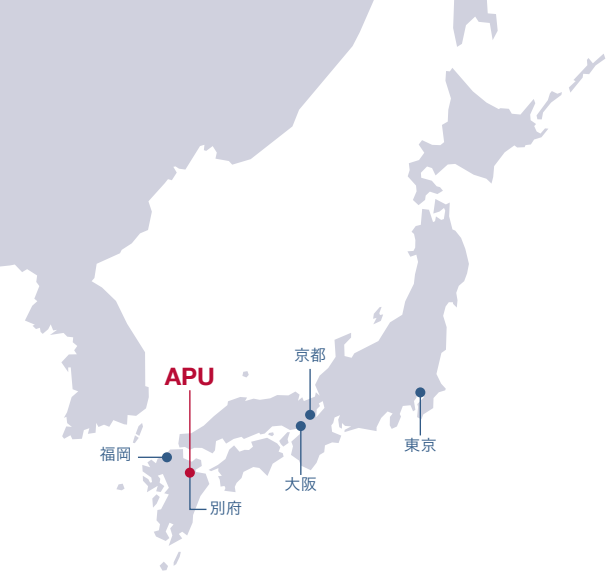
出願手順

APUオンライン出願システムにて出願をしてください。アカウント作成後、必要な情報をすべてシステム内に入力、書類をアップロードします。入学検定料の支払い及びオンラインアセスメントの受験をもって出願が完了します。

https://admissions.apu.ac.jp/apply_online/

出願から最終選考結果発表までの詳細は、アドミッションズサイトの**出願方法ページから確認**できます。

https://admissions.apu.ac.jp/how_to_apply/



お問い合わせ

APUアドミッションズ・オフィス
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1
Tel: +81-977-78-1200（日本語対応）
+81-977-78-1119（英語対応）
https://admissions.apu.ac.jp/
Email: welcome@apu.ac.jp
Ritsumeikan.APU
APUAdmissionsOffice
ritsumeikanapu

APU海外事務所

中国
Ritsumeikan Liaison Office –
Shanghai Jiao Tong University D, 18F Shentong Xinxi Guangchang, No. 55, Huaihai West Rd.
Shanghai City 200030 China
Tel: +86-21-6283-5104
Email: apuchina@apu.ac.jp

インドネシア
APU Indonesia Information Center
C/O MARQUEE, Mayapada Tower I, 11th Floor, Jl.Jend. Sudirman Kav. 28 Jakarta 12920 Indonesia
Tel: +62-21-5289-7328/7392
Email: apu-ina@apu.ac.jp

韓国
APU Korea Office
#608, Halla Classic Officetel 6th Floor, 23 Gangnam Daero 84 Gil, Gangnam-gu, Seoul 06233 Korea
Tel: +82-2-564-3425/3426
Email: hello@ritsapu-kr.com

台湾
APU Taiwan Office
8F.,No.560, Sec.4, Zhongxiao E. Rd.,
Xinyi Dist., Taipei City 110, Taiwan
Tel: +886-2-7718-8685
Email: taipei@apu.ac.jp

タイ
APU Thailand Office
Room 1015, 10th Floor, Serm-Mit Tower 159/16 Soi Asoke, Sukhumvit 21 Road Wattana, Bangkok 10110 Thailand
Tel/Fax: +66-2-665-7145
Email: thailand@apu.ac.jp

ベトナム
APU Viet Nam Office
238/2B Nguyen Thi Minh Khai St.,
Ward 6, District 3, Ho Chi Minh City, Viet Nam
Tel: +84-28-39-30-6432
Email: vietnam@apu.ac.jp

連絡窓口

香港・マカオ
Mr. Daniel Smiley
Tel: +852-6858-5902
Email: smileyd@apu.ac.jp

インド
(For applicants residing in Delhi/NCR)
Ms. Deepti Singh Ritsumeikan APU Delhi Office
18A103 WeWork, Berger Delhi One Floor 19, Sector 16B, Noida Uttar Pradesh- 201301, INDIA
Tel: +91-73037-86004
Email: d-india@apu.ac.jp

インド
(For applicants residing outside Delhi/NCR)
Ms. Ishana Malkani 5/A Court Chambers,
35 New Marine Lines, Mumbai, India 400020
Tel: +91-98-2187-4565
Email: m-india@apu.ac.jp

スリランカ
Dr. Harin Gunawardena
183/1, Nawala Road, Nugegoda, Sri Lanka
Tel: +94-714251314

アメリカ・カナダ
Ms. Bethany Kanda
Tel: +1 (808) 476-0131
Email: apu-usa@apu.ac.jp

AACSB ACCREDITED
UNWTO CERTIFIED tedQual
Japan University Accreditation Association UNIVERSITY ACCREDITED 2016.4–2023.3
TOP GLOBAL UNIVERSITY JAPAN
STUDY in JAPAN

2021年4月発行